

# 2025年3月期決算 および2026年3月期業績見通し

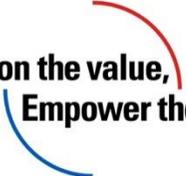
株式会社 野村総合研究所

代表取締役 社長  
柳澤 花芽

2025年4月24日

**NRI**

Envision the value,  
Empower the change



# 2025年3月期（通期）決算発表のポイント

## 2025年3月期 業績概要

- 中計2025達成に向け順調に進捗
  - 金融分野はビジネスプラットフォーム導入やレガシー・モダナイズ案件が進展
  - 産業分野における顧客の裾野拡大に道筋
  - 生産革新の進展による収益性向上に成果

## 2026年3月期 業績予想

- V2030達成に向け、中計2025の目標を上回る計画
  - 国内顧客の投資意欲は旺盛、新規顧客獲得も着実に進展
  - AI活用は、投資の拡大と並行してビジネス変革の実績を積み上げ

## 株主還元

- 11円増配、配当性向は中計目標の40%へ（2026年3月期）

1

2025年3月期決算について

2

2026年3月期の注力施策

3

2026年3月期業績見通し

4

参考資料

## 2025年3月期決算について

# 決算ハイライト (前年同期との比較)

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率	
売上収益	736,556	764,813	28,257	3.8%	
営業利益	120,411	134,907	14,496	12.0%	
営業利益率	16.3%	17.6%	1.3P		
税引前利益	117,224	134,161	16,936	14.4%	
親会社の所有者に帰属する当期利益	79,643	93,762	14,118	17.7%	
基本的1株当たり当期利益	¥136.90	¥163.57	¥26.66		
1株当たり年間配当金	¥53.00	¥63.00	¥10.00		
連結配当性向	38.8%	38.6%	△0.1P		
ROE	19.9%	22.5%	2.5P		
うち、 国内	売上収益	618,981	652,263	33,282	5.4%
	営業利益	119,524	132,758	13,233	11.1%
	営業利益率	19.3%	20.4%	1.0P	

2025年3月期決算について

## 決算ハイライト (業績予想との比較)

(億円)

	2024年3月期	2025年3月期		
	実績	予想※	実績	予想差
売上収益	7,365	7,700	7,648	△51
営業利益	1,204	1,340	1,349	9
営業利益率	16.3%	17.4%	17.6%	0.2P
税引前利益	1,172	1,320	1,341	21
親会社の所有者に帰属する 当期利益	796	920	937	17

※ 予想は、2025年1月30日発表の2025年3月期業績予想

2025年3月期決算について

# セグメント別業績 コンサルティング

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上収益	54,843	65,376	10,532	19.2%
外部顧客向け	51,959	60,333	8,374	16.1%
内部向け	2,884	5,042	2,158	74.8%
営業利益	13,929	18,398	4,468	32.1%
営業利益率	25.4%	28.1%	2.7P	

- 経営コンサルティング案件、システムコンサルティング案件が共に活況
- 高付加価値案件の増加により、売上成長に加え、収益性が大幅に向上

2025年3月期決算について

# セグメント別業績

# 金融ITソリューション

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上収益	355,652	372,314	16,661	4.7%
外部顧客向け	349,872	366,599	16,726	4.8%
証券業	143,707	145,718	2,011	1.4%
保険業	79,527	82,504	2,976	3.7%
銀行業	67,726	76,884	9,157	13.5%
その他金融業	58,910	61,492	2,581	4.4%
内部向け	5,780	5,714	△65	△1.1%
営業利益	54,651	61,493	6,841	12.5%
営業利益率	15.4%	16.5%	1.2P	

・銀行業向け、保険業向けのビジネスプラットフォーム導入案件の進展等により、増収増益

2025年3月期決算について

# セグメント別業績 産業ITソリューション

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上収益	282,496	274,853	△7,642	△2.7%
外部顧客向け	275,923	266,787	△9,136	△3.3%
流通業	71,528	61,957	△9,571	△13.4%
製造・サービス業等	204,395	204,830	434	0.2%
内部向け	6,572	8,066	1,494	22.7%
営業利益	23,405	24,247	841	3.6%
営業利益率	8.3%	8.8%	0.5P	
うち、国内				
売上収益	178,706	179,689	982	0.5%
営業利益	24,576	23,925	△650	△2.6%
営業利益率	13.8%	13.3%	△0.4P	

- ・流通業向けは、小売業、卸売業向けの開発案件が減少
- ・製造・サービス業等向けは北米・豪州での減少影響を、国内の製造業、運輸業、不動産業向け案件でカバー

2025年3月期決算について

## セグメント別業績

## IT基盤サービス

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上収益	185,549	201,306	15,756	8.5%
外部顧客向け	55,628	67,746	12,118	21.8%
内部向け	129,921	133,559	3,638	2.8%
営業利益	28,167	30,470	2,302	8.2%
営業利益率	15.2%	15.1%	△0.0P	

・デジタルワークプレイス（DWP）事業などが増収増益に寄与

1

2025年3月期決算について

2

2026年3月期の注力施策

3

2026年3月期業績見通し

4

参考資料

コア領域

- 国内既存ビジネスは、当初目標を超える進捗  
産業ITソリューションの受注も回復
- 生産革新に成果。AI活用も想定以上に進捗し、AI開発の道筋を確立

DX進化

- AI活用コンサルが引き続き活況
- ソーシャルDX（マイナンバー関連）ビジネスのサービス領域を順調に拡大

グローバル

- 北米、豪州ともに、低調な投資環境を受けて厳しい状況が継続
- 地域ごとの課題を明確にし、対応策を推進中

マネジメント

- さらなる事業成長のための優秀人材の確保に注力
- サステナビリティ経営は、外部からの高評価を維持

## 企業の経営課題解決にはIT活用、特にAI活用がますます重要に

企業をとりまく 社会環境の変化	産業への影響と企業の動き
人口減少の加速	<ul style="list-style-type: none"><li>既存ビジネスが成熟するなか、企業は 他産業への進出、経済圏化を模索</li><li>労働人口減少による働き手不足を、省人化などデジタルで解決</li></ul>
生成AIなど テクノロジーの進化	<ul style="list-style-type: none"><li>ビジネスとITの一体化が進み、付加価値はハードからソフトへ</li><li>AI活用が拡大し、AIを前提としたシステムのモダナイゼーションが加速</li></ul>
社会課題解決への対応	<ul style="list-style-type: none"><li>グローバル企業においては環境規制強化への対応が課題</li><li>社会課題を解決する、企業間のデータ連携や共通機能の協業の取組みが始まる</li></ul>
多様化するリスク	<ul style="list-style-type: none"><li>外部からの攻撃、社内の情報漏洩などセキュリティリスクへの対応が急務に</li><li>地政学リスク、資源価格変動に対するサプライチェーン強靱化も課題</li></ul>

## V2030達成に向けた、今期の経営方針と注力施策

### 経営方針

## 人員数に依存しない成長モデルと、高付加価値ビジネスの追求

#### 現状認識

- コア領域は、産業の**大型顧客獲得**など、顧客共創の取組みが計画以上に進捗
- 順調な受注状況をふまえると、今期の営業利益は**中計2025目標を上回る見通し**
- **AI活用**など、注力すべき領域も見えてきた

- 経営層で議論し、今期の経営方針と**3つの注力施策**を策定
- 中計2025最終年度となる今期から、次期中計に先立って**前倒し**で着手

#### 注力施策①

「AIによるビジネス変革」を  
NRIの成長エンジンに

#### 注力施策②

知的資本への投資による  
新たなサービスの創出

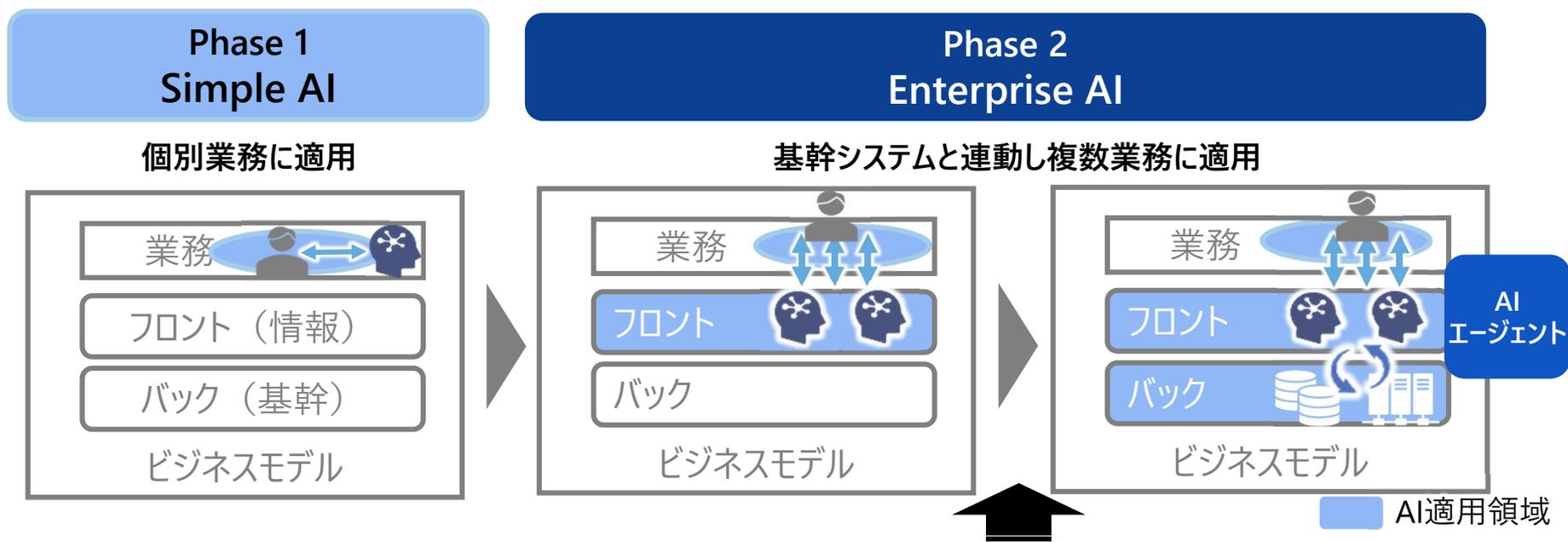
#### 注力施策③

人的資本への投資拡大

注力施策①「AIによるビジネス変革」をNRIの成長エンジンに

いよいよ活用本格化で、NRIらしいAIビジネスの確立へ

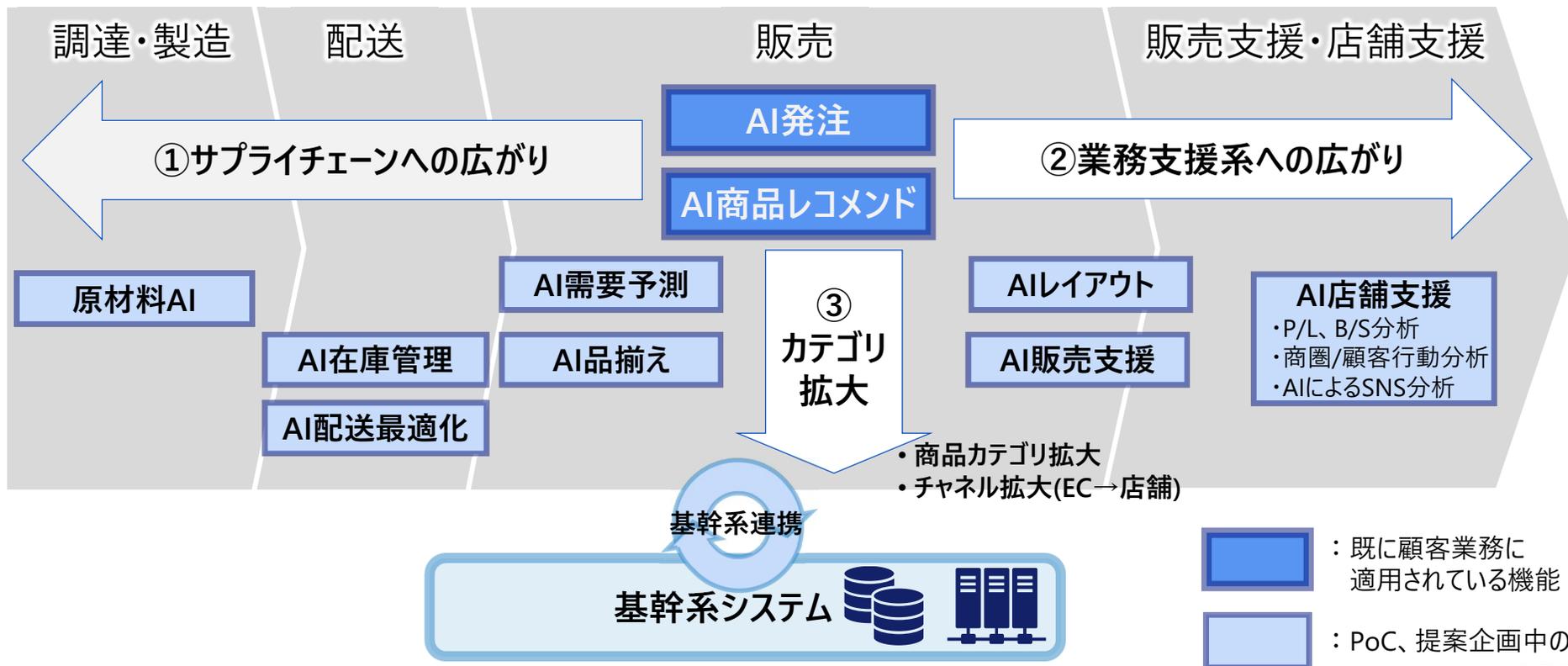
- 業務プロセス全体にAIを適用してワークフローを大きく変え、顧客のビジネス構造を変革
- NRIの持つコンソリデーション力にAI実装力を加えることで、NRIらしいAIビジネスの確立をめざす



# 注力施策①「AIによるビジネス変革」をNRIの成長エンジンに 個別適用から、バリューチェーン全体へ領域を拡大

- 個別業務へのAI適用からスタートして、段階的にAI活用領域を拡大。  
 同時に、NRIの業界知見や業務知識を活かし、**顧客の業務プロセス全体の変革**へ
- コンサルティング能力、顧客変革の提案力、ミッションクリティカルなシステムの構築力など  
 総合力を活かした**NRIらしいAI変革モデル**で顧客に訴求

## 例) 流通業・小売業におけるAIの展開イメージ



## 注力施策①「AIによるビジネス変革」をNRIの成長エンジンに

## AIを活用した生産革新で、事業成長に必要な余力を創出

- AIを活用しながらシステム開発プロセス全体を見直し、NRI自身の強みをより強化



※BPF（ビジネスプラットフォーム）：複数顧客による共同利用を前提とした基幹業務を提供するシステム群

## 注力施策② 知的資本への投資による新たなサービスの創出

# 知的資本への投資による、既存サービスの価値向上と新サービス創出

- NRIが強みを持つ**金融ビジネスプラットフォームへの投資を強化**するとともに、AIなどの**新機能を取り込んだサービス創出**に注力

## 既存ビジネスプラットフォームの価値向上

- 金融ビジネスプラットフォームの業態横断サービスや新規参入対応
- 既存サービスへの顧客ニーズ取り込みなど、付加価値向上による競争力強化

## 顧客拡大に資する新たなサービスの創出

- マルチクラウドなどのインフラへの、デジタルトラスト機能やAIの組み込み
- ソーシャルDXを起点にした周辺サービスの拡大

# 注力施策② 知的資本への投資による新たなサービスの創出

## 金融ビジネスプラットフォームは、業態・業界を超えて拡大

### 金融ビジネスPFの「業態横断化」と「金融参入事業者対応」

#### 業態横断型SaaSのラインナップ拡充

##### 総合金融サービス



#### 事業会社向け金融接点の強化

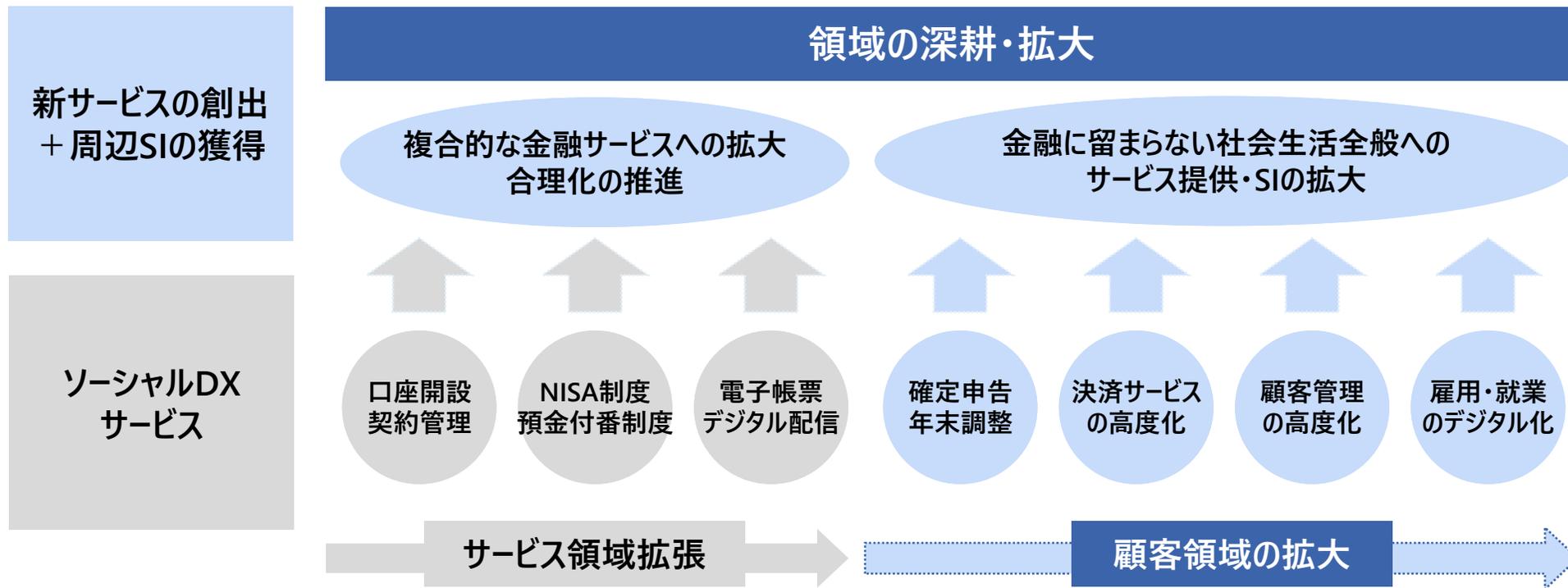


金融参入  
事業者へ  
展開

## 注力施策② 知的資本への投資による新たなサービスの創出

# ソーシャルDXは、金融機関向けから生活シーンへサービス浸透を加速

- ソーシャルDX は、金融機関向けから、社会生活を担う顧客領域へ拡大
- **NRIのコンサルティング力**で、個人確認やID管理などソーシャルDXの特性を活かすことができる  
 新たなサービスを創出し、**NRIのソリューション力**で実装



## 注力施策③ 人的資本への投資拡大

# 処遇改善による優秀人材確保と、社員のアップスキリング

- 人材の獲得やリテンションなど、**人的資本への投資を拡大**し、成長領域の専門能力を兼ね備えた人材を拡充

## 優秀人材獲得の競争力を上げるための、処遇引上げ

- 初任給・月例給アップ 大卒初任給 276,500円→336,500円
- メリハリある業績評価により、トップ層社員の処遇を大幅に引き上げ
- 優秀な若手社員の早期抜擢

## AI・セキュリティなど成長領域の人材開発（アップスキリング）

### ◆ AI人材育成

- AIを活用したコンサルティングやソリューションを提供できる人材の拡充（3年後目標：2,000名）
- 社員全員が業務にAIを活用できる環境整備と研修実施

### ◆ セキュリティ人材育成

- セキュリティスペシャリストの増強（3年後目標：1,100名）

1

2025年3月期決算について

2

2026年3月期の注力施策

3

2026年3月期業績見通し

4

参考資料

2026年3月期業績見通し

# セグメント別外部顧客向け受注残高

(百万円)

	2024年3月末	2025年3月末	増減額	増減率
コンサルティング	11,457	14,520	3,062	26.7%
金融ITソリューション	229,988	249,908	19,919	8.7%
産業ITソリューション	128,275	131,173	2,897	2.3%
IT基盤サービス	26,427	31,974	5,546	21.0%
その他	995	1,004	9	0.9%
合 計	397,145	428,582	31,436	7.9%
うち、翌期売上予定分	383,924	402,550	18,625	4.9%

## セグメント別外部顧客向け受注残高 (国内/海外別)

(百万円)

	2024年3月末	2025年3月末	増減額	増減率
国内	349,818	380,059	30,240	8.6%
コンサルティング	10,200	13,173	2,973	29.2%
金融ITソリューション	224,215	242,365	18,149	8.1%
産業ITソリューション	87,979	91,540	3,561	4.0%
IT基盤サービス	26,427	31,974	5,546	21.0%
その他	995	1,004	9	0.9%
海外	47,326	48,522	1,196	2.5%

- 国内事業は全セグメントで増加  
産業ITは、流通業向けは前期並みだが、製造・サービス業等向けが伸びを牽引
- 海外事業は前期並みとなり、減少傾向底打ち

# 2026年3月期業績見通し

## 通期業績予想

(億円)

	2025年3月期 通期 (実績)	2026年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
売上収益	7,648	8,100	451	5.9%
営業利益	1,349	1,500	150	11.2%
営業利益率	17.6%	18.5%	0.9P	
税引前利益	1,341	1,510	168	12.6%
親会社の所有者に帰属する当期利益	937	1,040	102	10.9%
基本的1株当たり当期利益(EPS)	¥163.57	¥181.78	¥18.21	11.1%
1株当たり年間配当金	¥63.00	¥74.00	¥11.00	
第2四半期末	¥29.00	¥35.00	¥6.00	
期末	¥34.00	¥39.00	¥5.00	
連結配当性向	38.6%	40.8%	2.2P	

2026年3月期業績見通し

# セグメント別外部顧客向け売上収益 業績予想

(億円)

	2025年3月期 通期 (実績)	2026年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
コンサルティング	603	680	76	12.7%
金融ITソリューション	3,666	3,800	133	3.7%
証券業	1,457	1,500	42	2.9%
保険業	825	850	24	3.0%
銀行業	768	800	31	4.1%
その他金融業等	614	650	35	5.7%
産業ITソリューション	2,674	2,900	225	8.4%
流通業	619	650	30	4.9%
製造・サービス業等	2,055	2,250	194	9.5%
IT基盤サービス	670	680	9	1.4%
その他	33	40	6	19.5%
合 計	7,648	8,100	451	5.9%

※ 2025年4月のセグメント変更に伴い、新セグメントに組み替えて表示しています。

# 2026年3月期業績見通し

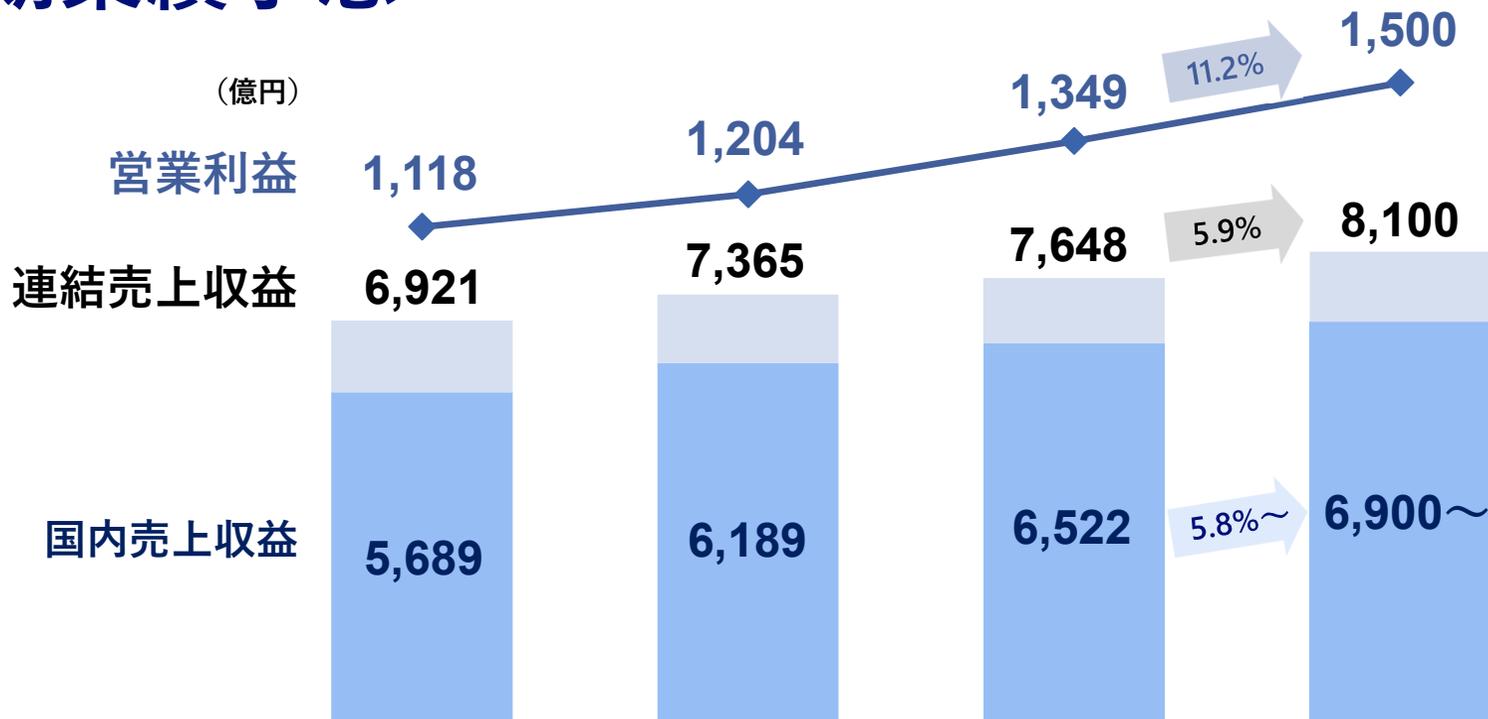
## 通期業績予想

CAGR ※

10.3%

5.4%

6.6%~



	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	(中計2025) 目標
連結売上収益	6,921 億円	7,365 億円	7,648 億円	8,100 億円	(8,100)
営業利益	1,118 億円	1,204 億円	1,349 億円	1,500 億円	(1,450)
営業利益率	16.2 %	16.3 %	17.6 %	18.5 %	(17.9%)

※ CAGRは2023年3月期～2026年3月期の3年間

# 2026年3月期の資本配分方針

## 既存事業投資

- ソフトウェア投資を中心に約800億円（R&Dを含む）
- うち、AI関連は約170億円（同上）

## 外部成長投資

- 国内における事業創造を目的とした外部成長投資の機会を探索
- 海外における大規模M&Aは実施しない（方針継続）

## 株主還元

- 中計2025目標（配当性向40%、ROE20%以上）を達成し資本効率の継続的向上を目指す

1

2025年3月期決算について

2

2026年3月期の注力施策

3

2026年3月期業績見通し

4

参考資料

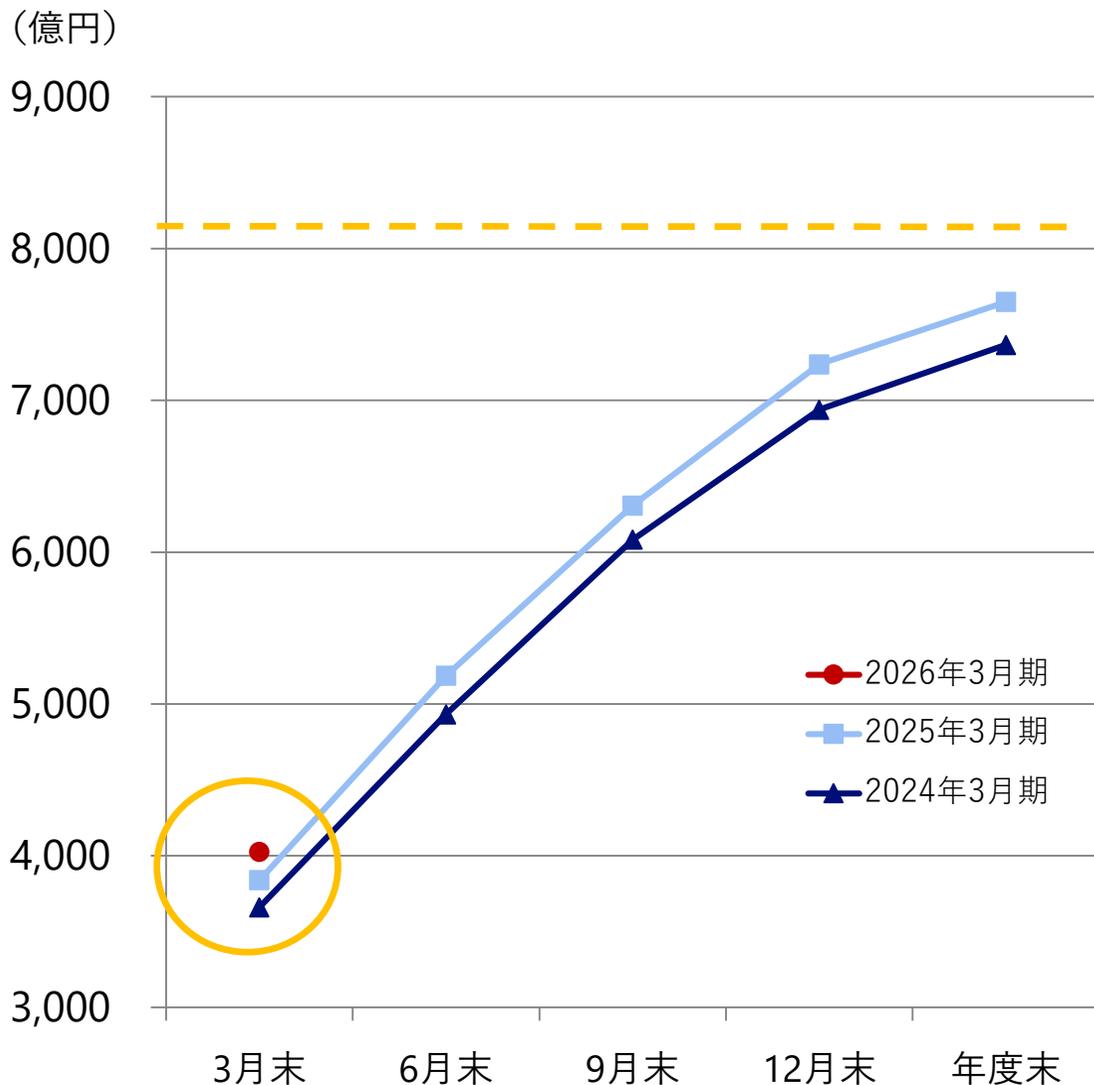
## 参考資料

# マテリアリティ指標と取組みの状況

マテリアリティ		指標・取組み状況	
創出する 価値	デジタル社会資本の充実を通じた 活力ある未来社会の共創 	法人向け生成AI提供、金融機関とITコンサルに特化したJV設立等、 <b>顧客共創が進展</b> KPI) 業界・社会変革を実現するDX2.0/3.0総投資額 173億円	
	社会資源の有効活用を通じた 最適社会の共創 	金融機関向けSaaS等、 <b>金融ビジネスプラットフォーム</b> が拡大 KPI) 最適社会に貢献するビジネスプラットフォーム売上高 1,386億円	
	社会インフラの高度化を通じた 安全安心社会の共創 	生成AIセキュリティ監視サービス、プライベートGPU環境等、 <b>安全安心なクラウド活用</b> を推進 KPI) 強くしてしなやかな社会を支える安全安心関連売上高 2,013億円	
		KPI) 価値共創共感度(国内グループ) 69%	
価値を 生み出す 資本	多様なプロフェッショナルの挑戦・成長による 人的資本の拡充 	<b>女性リーダー</b> 向け研修充実化。子会社(セキュア)とのトレーニーによるリスキリングを実施 KPI) 従業員エンゲージメントスコア(NRI単体) 73 女性への機会付与率(NRI単体) 16%	
	卓越したビジネスモデルへの進化を続ける 知的資本の創出・蓄積 	<b>AIを活用した開発プラットフォーム</b> を開発中、一部プロジェクトで試行 KPI) 知的資本創出・蓄積のための投資額 160億円	
経営基盤 (ESG)	ビジネスパートナーとの協働による 地球環境への貢献 	SBTiより「 <b>ネットゼロ目標</b> 」認定取得。全DCでAIにより空調最適化、大幅な省エネを実現 KPI) GHG排出量削減率(Scope1+2) 86% (2023実績) 再エネ利用率95% (2023実績)	
	ステークホルダーとの関係強化による 社会的責任の遂行 	投資家とNRI経営層とのサステナビリティに特化した <b>双方向対話</b> イベントを初開催 KPI) 「NRIグループビジネスパートナー行動規範」への同意または同等規範の保有率 85%	
	戦略的なリスクコントロールを実現する ガバナンスの高度化 	<b>グループガバナンス</b> 実施要領を海外拠点に適用。日経平均株価の構成銘柄にNRI採用 KPI) 重大なリスクの発現件数(規制当局への報告またはそれに準ずるNRIグループ責の事案) 1件	
	KPI) 外部評価指標 Dow Jones Best-in-Class Indices※ <b>World選定継続</b> スコア90		

※旧称 DJSI (Dow Jones Sustainability Indices)

# 売上収益 + 受注残高 (当期売上予定分)



	(億円)		
	2025年 3月期	2026年 3月期	増減
売上収益(通期) <sup>※1</sup>	7,648	8,100	+5.9%
受注残高 <sup>※2</sup>	3,839	4,025	+4.9%
進捗率	50.2%	49.7%	△0.5P

(※1) 2025年3月期は実績値、2026年3月期は予想値  
 (※2) 期初時点の受注残高 (当期売上予定分)

## 連結P/Lハイライト

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上収益	736,556	764,813	28,257	3.8%
売上原価	475,549	489,517	13,967	2.9%
売上総利益	261,006	275,295	14,289	5.5%
売上総利益率	35.4%	36.0%	0.6P	
販管費及び一般管理費	142,353	144,071	1,717	1.2%
その他の収益・費用等	1,757	3,682	1,924	109.5%
営業利益	120,411	134,907	14,496	12.0%
営業利益率	16.3%	17.6%	1.3P	

## 連結P/Lハイライト 続き

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
営業利益	120,411	134,907	14,496	12.0%
金融損益	△3,186	△746	2,440	—
税引前利益	117,224	134,161	16,936	14.4%
法人所得税費用	37,062	39,778	2,715	7.3%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	79,643	93,762	14,118	17.7%

## サービス別外部顧客向け売上収益

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	161,803	172,570	10,766	6.7%
開発・製品販売	230,582	240,035	9,452	4.1%
運用サービス	308,422	315,359	6,937	2.2%
商品販売	35,748	36,848	1,100	3.1%
合計	736,556	764,813	28,257	3.8%

# 海外地域別外部顧客向け売上収益、営業利益

(百万円)

		2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
北米	売上収益	34,540	31,396	△3,143	△9.1%
	営業利益	△3,159	△556	2,602	—
オセアニア	売上収益	72,593	68,925	△3,668	△5.1%
	営業利益	1,163	213	△950	△81.7%
アジア・その他	売上収益	10,440	12,227	1,787	17.1%
	営業利益	2,881	2,491	△389	△13.5%
合 計	売上収益	117,574	112,549	△5,024	△4.3%
	営業利益	886	2,148	1,262	142.5%

(平均為替レート) : 米ドル  
豪ドル

144.59円  
95.06円

152.62円  
99.60円

## セグメント別外部顧客向け受注高 &lt;通期&gt; (合計)

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
コンサルティング	51,440	63,351	11,911	23.2%
金融ITソリューション	366,979	386,238	19,258	5.2%
産業ITソリューション	272,482	267,696	△4,786	△1.8%
IT基盤サービス	61,367	73,293	11,925	19.4%
その他	3,370	3,355	△15	△0.5%
合計	755,641	793,934	38,293	5.1%

# セグメント別外部顧客向け受注高 <通期> (国内/海外別)

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
国内	647,648	682,504	34,855	5.4%
コンサルティング	45,535	56,312	10,777	23.7%
金融ITソリューション	356,429	373,026	16,596	4.7%
産業ITソリューション	181,524	177,273	△4,250	△2.3%
IT基盤サービス	60,788	72,535	11,746	19.3%
その他	3,370	3,355	△15	△0.5%
海外	107,992	111,430	3,438	3.2%

# 連結キャッシュフロー <通期>

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	142,277	130,196	△8.5%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,422	△47,590	—
（除く、資金運用目的投資）	△53,594	△45,978	—
フリー・キャッシュ・フロー	88,854	82,606	△7.0%
（除く、資金運用目的投資）	88,682	84,217	△5.0%
財務活動によるキャッシュ・フロー	△47,575	△87,314	—
現金及び現金同等物の増減額	44,678	△5,337	—
（除く、資金運用目的投資）	44,506	△3,726	—
現金及び現金同等物の期末残高	173,935	168,597	△3.1%
現金及び現金同等物 + 資金運用目的投資残高	175,874	172,010	△2.2%

## バランスシート

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
資産	922,773	928,501	5,727	0.6%
現金及び現金同等物等(a)	175,874	172,010	△3,863	△2.2%
のれん及び無形資産	265,334	268,232	2,897	1.1%
うち、M&Aによるのれん等	148,588	140,602	△7,986	△5.4%
ソフトウェア	116,654	127,558	10,903	9.3%
負債	519,752	490,542	△29,209	△5.6%
有利子負債(b)	268,104	246,277	△21,827	△8.1%
資本	403,021	437,959	34,937	8.7%
親会社所有者帰属持分(c)	399,532	434,040	34,508	8.6%
ネット有利子負債(d=b-a)	92,230	74,267	△17,963	△19.5%
ネットD/Eレシオ (倍) (e=d/c)	0.23	0.17	△0.06	

# 決算ハイライト < 第4四半期 > (前年同期との比較)

(百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率	
売上収益	186,536	196,567	10,031	5.4%	
営業利益	29,172	32,554	3,382	11.6%	
営業利益率	15.6%	16.6%	0.9P		
税引前四半期利益	27,950	32,574	4,623	16.5%	
親会社の所有者に帰属する四半期利益	18,549	21,967	3,417	18.4%	
うち、 国内	売上収益	159,393	169,854	10,461	6.6%
	営業利益	28,153	32,516	4,363	15.5%
	営業利益率	17.7%	19.1%	1.5P	

# セグメント別業績 コンサルティング <第4四半期>

(百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
売上収益	15,478	18,277	2,799	18.1%
外部顧客向け	14,602	16,698	2,096	14.4%
内部向け	876	1,579	702	80.2%
営業利益	4,338	5,541	1,203	27.7%
営業利益率	28.0%	30.3%	2.3P	

- 経営コンサルティング案件、システムコンサルティング案件が共に活況
- 高付加価値案件の増加により、売上成長に加え、収益性が大幅に向上

# セグメント別業績 金融ITソリューション <第4四半期> (百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
売上収益	91,051	95,258	4,206	4.6%
外部顧客向け	89,494	93,586	4,091	4.6%
証券業	37,404	37,583	179	0.5%
保険業	20,612	21,546	933	4.5%
銀行業	16,848	18,724	1,876	11.1%
その他金融業等	14,629	15,731	1,102	7.5%
内部向け	1,556	1,671	115	7.4%
営業利益	12,924	14,951	2,026	15.7%
営業利益率	14.2%	15.7%	1.5P	

・銀行業向け、保険業向けのビジネスプラットフォーム導入案件の進展等により、増収増益

# セグメント別業績 産業ITソリューション <第4四半期> (百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
売上収益	68,382	67,169	△1,212	△1.8%
外部顧客向け	66,571	64,872	△1,698	△2.6%
流通業	17,053	14,695	△2,358	△13.8%
製造・サービス業等	49,518	50,177	659	1.3%
内部向け	1,810	2,296	485	26.8%
営業利益	5,597	4,138	△1,459	△26.1%
営業利益率	8.2%	6.2%	△2.0P	
うち、 国内				
売上収益	44,682	44,878	195	0.4%
営業利益	5,222	5,126	△95	△1.8%
営業利益率	11.7%	11.4%	△0.3P	

- ・国内流通業向け、海外事業の減収影響を、国内製造・サービス業等向け案件でカバーし、売上収益は前期並み
- ・営業利益は、豪州事業の減収影響等により減益

# セグメント別業績 IT基盤サービス <第4四半期>

(百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
売上収益	48,222	54,566	6,344	13.2%
外部顧客向け	14,995	20,589	5,593	37.3%
内部向け	33,227	33,977	750	2.3%
営業利益	6,240	7,768	1,528	24.5%
営業利益率	12.9%	14.2%	1.3P	

・デジタルワークプレイス（DWP）事業などが増収増益に寄与

# サービス別外部顧客向け売上収益 < 第4四半期 >

(百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
コンサルティングサービス	42,249	44,599	2,350	5.6%
開発・製品販売	56,918	59,705	2,787	4.9%
運用サービス	79,472	80,187	714	0.9%
商品販売	7,896	12,075	4,178	52.9%
合 計	186,536	196,567	10,031	5.4%

# 連結P/Lハイライト < 第4四半期 >

(百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
売上収益	186,536	196,567	10,031	5.4%
売上原価	120,510	126,858	6,347	5.3%
売上総利益	66,025	69,709	3,683	5.6%
売上総利益率	35.4%	35.5%	0.1P	
販管費及び一般管理費	37,009	37,570	560	1.5%
その他の収益・費用等	156	415	259	166.0%
営業利益	29,172	32,554	3,382	11.6%
営業利益率	15.6%	16.6%	0.9P	

# 連結P/Lハイライト < 第4四半期 > 続き

(百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
営業利益	29,172	32,554	3,382	11.6%
金融損益	△1,221	19	1,241	—
税引前四半期利益	27,950	32,574	4,623	16.5%
法人所得税費用	9,229	10,394	1,164	12.6%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	18,549	21,967	3,417	18.4%

## セグメント別外部顧客向け受注高 &lt; 第4四半期 &gt; (合計)

(百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
コンサルティング	9,611	11,522	1,911	19.9%
金融ITソリューション	227,498	229,470	1,972	0.9%
産業ITソリューション	135,757	137,643	1,885	1.4%
IT基盤サービス	28,341	35,344	7,002	24.7%
その他	1,289	1,299	10	0.8%
合計	402,498	415,281	12,782	3.2%

# セグメント別外部顧客向け受注高 < 第4四半期 > (国内/海外別)

(百万円)

	2024年3月期 4Q(1~3月)	2025年3月期 4Q(1~3月)	増減額	増減率
国内	351,320	363,308	11,987	3.4%
コンサルティング	7,793	9,577	1,783	22.9%
金融ITソリューション	221,430	221,706	275	0.1%
産業ITソリューション	92,623	95,565	2,942	3.2%
IT基盤サービス	28,183	35,158	6,975	24.7%
その他	1,289	1,299	10	0.8%
海外	51,177	51,973	795	1.6%

# 設備投資、減価償却費 業績予想

## ■ 設備投資

(億円)

	2025年3月期 通期 (実績)	2026年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
設備投資	489	580	90	18.5%
有形固定資産	59	110	50	84.7%
無形資産	429	470	40	9.4%

## ■ 減価償却費及び償却費

(億円)

	2025年3月期 通期 (実績)	2026年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
合計	381	400	18	4.7%

※ 2026年3月期より、設備投資及び減価償却費には使用権資産から生じた金額を含んでいません。過年度についても当該変更後の数値を記載しています。

# 業績予想 < 収支モデル >

(億円)

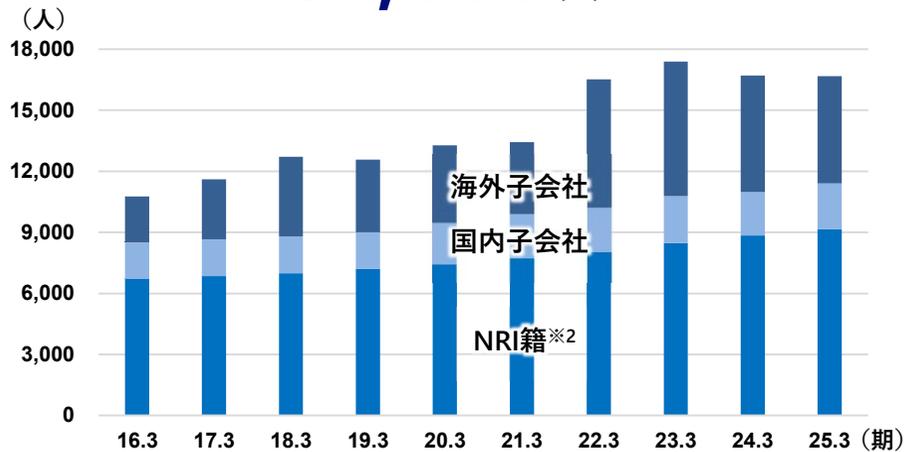
	2024年3月期 通期 (実績)	2025年3月期 通期 (実績)	2026年3月期 通期 (予想)*	前期比	
				増減額	増減率
売上収益	7,365	7,648	8,100	451	5.9%
売上原価	4,755	4,895	5,070	174	3.6%
うち労務費	1,674	1,663	1,820	156	9.4%
うち外注費	2,219	2,249	2,340	90	4.0%
売上総利益	2,610	2,752	3,030	277	10.1%
売上総利益率	35.4%	36.0%	37.4%	1.4P	
販管費	1,423	1,440	1,530	89	6.2%
営業利益	1,204	1,349	1,500	150	11.2%
営業利益率	16.3%	17.6%	18.5%	0.9P	

※ 収支モデル作成のための想定値

# 社員数 + パートナー要員数

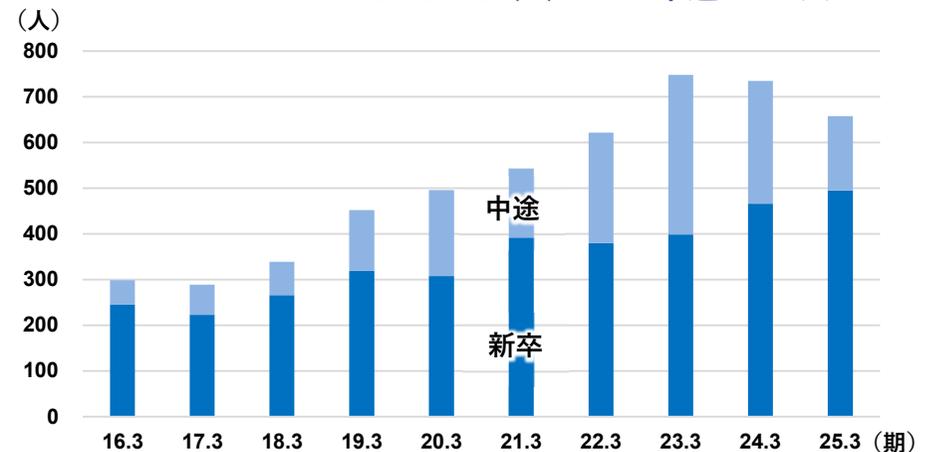
## NRIグループ社員数

16,679人 ※1



## NRI籍 ※2 採用数

658人 ※1 新卒：495人  
中途：163人

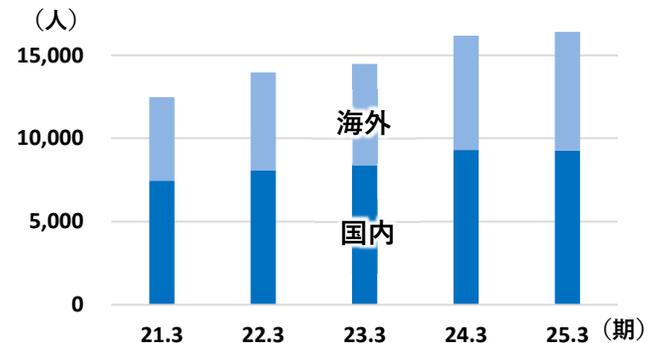


## パートナー ※3

4ヶ国 29社

海外： 約7,000人

国内： 約9,500人



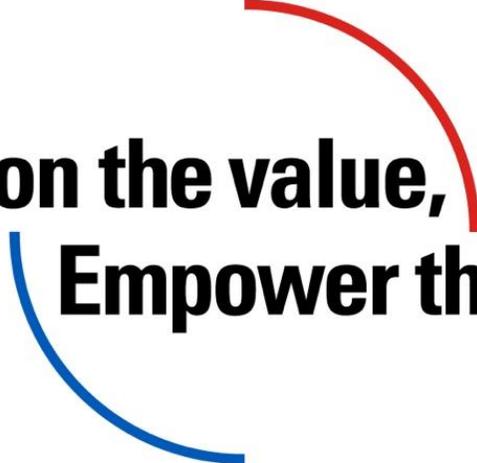
※1 人数は2025年3月末時点 ※2 NRI本体採用のグループ会社社員等を含む ※3 人数は各期の平均。NRI本体契約のパートナーのみ。

## < 本資料の留意事項 >

- 2025年3月期第1四半期より、報告セグメントごとの業績をより適切に管理するため、セグメント間取引の計上方法を変更しています。この変更に伴い、過去数値については、当該変更後の数値を記載しています。
- 海外の業績（売上・営業利益・受注残高・受注高）は、本社所在地を海外とする子会社を分類しています。なお、本社で負担しているグローバル関連の費用は含めていません。
- 決算ハイライトおよびセグメント別業績の国内分は、全体から海外を控除して算出しています。
- 2026年3月期の業績予想策定にあたり、海外の業績の円換算は以下の為替レートを前提としています。  
1米ドル = 158.15円  
1豪ドル = 98.46円

## < 免責事項 >

- 本資料は、株式会社野村総合研究所が業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的として作成したものです。
- 本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
- 本資料の一切の権利は別段の記載がない限り株式会社野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- 業績予想に関する参考値は当社の現状及び見通しをご理解いただくために目安となる値を表示したものです。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見通し等を常に見直すとは限りません。



**Envision the value,  
Empower the change**